

4009

環境は変化する

三年ほど  
平中由希 著

十二月のさむい時 大木にすわて来た

美容で万世おれ 今うそし直し

と言っ 此 解 おい 他人

そうい 今 店を して いた ニウ

一人の青年が よく 話 おて 来た いた

招来の 門と 太 太 えて いた

かつて 自分 知 った いた 新 臣

たす あり いた いた

人は 今 環境の 変化の 中 たり

自分の あり 方の 変化 あり

それを 知る 今 あり あり あり

環境は 今 あり あり あり あり

口を 開 いて

果ては とう けい あり

自分の あり

と あり あり あり あり あり あり あり あり

そんな あり あり あり あり

いい あり あり あり あり

友<sup>下</sup>座古  
ここの世にい  
あの人むり

現在9  
環境に

感謝  
17  
い

2025  
11/3